

ベーゼンドルファー社製のピアノ

6号館1階北門方面出入口付近にあるピアノは、大学創設当初にドイツ人神父が持参し、1号館落成式で初の校歌伴奏に使用された、とわれています。1970年代以降、合唱団体の練習用に使用されていましたが、ピアノ新調に伴い、ここで保管されています。2023年の学生有志主催のクリスマスコンサートで使用され、温かい音色が響き渡りました。



▲ピアノの音色を是非お聞きください



◀1号館落成式の様子(1932年)

イエズス会の創設・開校当初から変わらぬソフィアの精神を再発見!

上智の原点・イエズス会については
**6号館1階
展示コーナー**
でご覧になれます!

利用案内

上智学院 ソフィア・アーカイブズ

中央図書館・総合研究棟9階
(L-922)

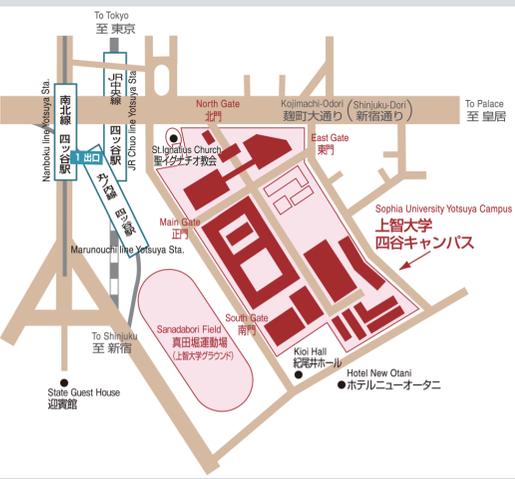
平日 09:30~11:30
12:30~16:30

土日祝日、年末年始、
学院が定める休日は閉室
※予約不要・入場無料
TEL:03-3238-3294

6号館1F展示コーナー

平日・土曜 10:00~17:00
日曜・祝日は一部見学不可
年末年始は閉館
※予約不要・入場無料

上智大学四谷キャンパス
〒102-8554
東京都千代田区紀尾井町7-1



上智を再発見するなら ソフィア・アーカイブズ から!



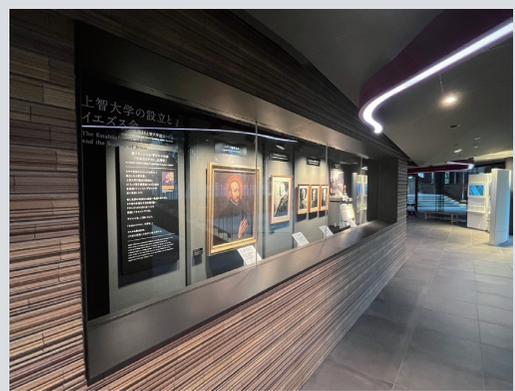
発行 上智学院ソフィア・アーカイブズ

2024年度学芸員課程博物館実習生
(守田氏・笹田氏・山本氏)作成

上智大学の設立と イエズス会

聖フランシスコ・ザビエルの志 「日本のミヤコに大学を」

1913年に開校した上智大学ですが、その原点は、設立母体であるイエズス会の創設にまで遡ることができます。1549年の聖フランシスコ・ザビエル来日以来、その精神は上智で受け継がれ、歴史を紡いできました。6号館1階展示コーナーでは、そのようなイエズス会と上智大の設立についてを紹介すると共に、年表や当時の寄贈品を用いて上智大の歴史に関する展示を行っております。



上智の今・昔

1号館(1932年竣工)

現存する最古の建物。
東京都選定歴史的建造物に選定。(2024年)



3号館(1962年竣工)

理工学部開設に伴い竣工。
アデナウアー初代西独首相が地鎮祭の鍬入れの儀に参加。(1960年)

建設された初の校舎
設計はチエコの建築家ヤン・レツル
(広島県物産陳列館「原爆ドーム」の設計者)



使用されたレンガ
ソフィア・アーカイブズにあります!

9号館(1977年竣工)

学生の増加に対応するために建設。
カフェテリアは、学生の憩いの場所となっている。

・開校当初、授業が行われた
・当初の位置から2回移設



手すりの一部
ソフィア・アーカイブズにあります!

上智の変化は校舎だけではありません。例えば、「9号館の場所には元々陸軍軍人の邸宅があった」「上智大は男子校として開校した」「最初に置かれたのは哲学科・独逸文学科・商科の3学科だった」…制度や校章、学部・学科、記念品等キャンパス内で日頃目にする物のほぼ全てが110年以上の歴史を持っています。そして今の姿となったことにも意味があり、そこには上智の考え方や当時の時代背景が関係してくるのです。「いつ、なぜ、どうやって変化したのか」その問いを本学で保管されている貴重史資料を閲覧しながら考えることで、上智を知る機会となれば幸いです。

当時の詳しい姿や
その名残は、
ソフィア・アーカイブズ
(図書館9階)
でご覧になれます!

あなたの知らない
上智の今・昔を
再発見!